

青年部だより

主な活動報告 (6月～8月)

● つながり委員会の事業を開催

6月16日に第1回のつながり事業として、“けん玉教室”と“けん玉検定”を東地区の飲食店で開催しました。けん玉の“級”を付与できる青年部員が中心となって“けん玉”を体験。参加者14人が、楽しみながら上位の級獲得を目指しました。



ゆうさいくんLEDパネルのイルミネーション

● “ゆうさいくん” イルミネーション事業を開始

来年40周年を迎える青年部では、30周年時に制作したキャラクター“ゆうさいくん”を前面に出して、周知活動を行っています。

この取り組みの一環として「ゆうさいくんLEDパネル」を7月27日から8月2日まで商工観光セン

ター1階に設置しました。ゆうさいくんをイルミネーションで浮かび上がらせるもので、パネルの大きさは縦約200cm、横約190cm、午後5時から10時まで点灯しました。

28日のちゃったまつり花火大会では、パネルと記念撮影をする花火観覧客も多数見受けられました。年末に向け、さらなる活用を検討しています。

女性会だより

8月20日に舞鶴グランドホテルで「納涼会」を開催しました。会員29人が参加して、とても賑やかで笑いの絶えない楽しい会となりました。



納涼会担当奥雲委員長のあいさつ (8月20日:舞鶴グランドホテル)

笑顔の絶えない納涼会開催

催しの中では、ビンゴゲームなどとともに、9月26日に舞鶴市内で開催される京都府北部4市商工会議所の女性会交流会に向けて、担当の倉木交流会実行委員長の概要説明などがありました。この交流会は、隔年で開催している大切な行事です。皆で協力し、必ず成功させたいと思いました。

また、最後には全員で“舞鶴小唄”を踊りました。会員の畑本さんが「舞鶴小唄は舞鶴の伝統の踊り。若い方に継承していくのが、今の女性会の使命」と話されています。

舞鶴小唄の音律と歌詞が心に残るとともに、皆さんのパワーを感じた納涼会でした。

今後も、商工会議所女性会は舞鶴を盛り上げ一致団結して女性パワーを発揮していきたいです。

(記 加藤 幸子)